

中学1年生対象 出前授業行われる！

～ムラタセイサク君、セイコちゃん来校～

7月1日(木)3～4限目「総合学習」の時間に、中学1年生対象の出前授業が行われました。授業は、本校ホールにおいて、村田製作所の「ムラタセイサク君、セイコちゃん」に来校してもらい、スライドを使ってロボット開発の目的と苦勞について説明をしてもらいました。説明の後、ホールの舞台上でセイサク君とセイコちゃんのデモンストレーションを行い、質疑応答をしました。子どもたちは、セイサク君が自転車に乗ったまま倒れない不倒停止をした瞬間やセイサク君が幅2センチメートルの平均台を渡った時は特に大きな驚きの声をあげていました。科学技術のすばらしさに感動した出前授業でした。次に生徒の感想を紹介します。

○生徒の感想(抜粋)

1. 今日、ムラタセイサク君が来ました。一生あえないと思い、この日を待ち望んでいました。セイサク君をつくるたくさんの苦勞が分かりました。何度も失敗を続けて成功がつかめたのだと思います。セイサク君に会えた事に感謝します。(男子)
2. 「またか～」と思いながらホールへ向かいました。僕は小学校でセイサクくんに一度あっているからです。講演が始まってみると、小学校では聞かなかった話が入っていました。バランスをとりながら倒れないようにすること、不倒停止の話でした。セイサクくんの進化を願います。(男子)
3. 理系人間が減っているという話が出ました。すごくもったいないと思います。私自身も理系に入って、機械系に行きたいと思います。(女子)



ホールにて説明を聞く